

雄国沼湿原

【おぐにぬましづげん】

雄国沼は猫魔ヶ岳の火口跡に出来た磐梯高原でも最も古いもので、沼のほとりには、ミズバショウやニッコウキスゲ、ヒオウギアヤメなどの大群落があり、国指定の天然記念物となっています。

湿原植物の数は、280種に及び、ニッコウキスゲや外輪山の山肌に咲くレンゲツツジがみごとです。



見頃
5月

ミズバショウ

花に見えるが仏炎苞は葉の変形したものである。仏炎苞の中央にある円柱状の部分は小さな花が多数集まった花序(かじよ)である。開花時期は低地では4月～5月、高地では融雪後の5月～7月にかけて。
葉は花の後に出る。根出状に出て立ち上がり、長さ80cm、幅30cmに達する。



見頃
6月

レンゲツツジ

高さ1～2mの落葉低木。4～6月に葉が出たのち葉が開くのと前後して直径5cmほどの漏斗状の花をつける。果実は蒴果、長さ2～3cmの円筒状で、10～11月に熟すると5裂して小さな種子を飛ばす。つぼみの様子が蓮華に見えることから名付けられたという。



見頃
6月

ワタスゲ

高さ30～50cm。花期は5月～6月。白い綿毛を付ける果期は6月～8月。花が終わると直径2～3cmの名前の由来ともなっている白い綿毛を付ける。この綿毛は種子の集まりである。



見頃
7月

ニッコウキスゲ

花期は6月下旬から7月上旬。草原・湿原を代表する花で、群生すると山吹色の絨毯のようで美しい。高さは50cm～80cm。花茎の先端に数個つぼみをつける。花はラッパ状で、大きさは10cmくらい。花びらは6枚。朝方に開花すると夕方にはしぼんでしまう一日花。

ようこそ!花咲く雄国へ

自然保護と交通安全のために

雄国3林道オーバーユース対策 シャトルバス運行のお知らせ (マイカー規制)

2017年版



自然とのふれあいを大切に

4つのマナーと心がけ

- 1.自分のゴミは持ち帰りましょう。
- 2.木道や登山道から外れた所に踏みこまない。
- 3.植物や昆虫をとらないで。落ち葉もそのままに。
- 4.タバコの投げすてはやめて。携帯灰皿等を利用しましょう。

- 途中トイレがないコースが多いので、歩く前に用を足しておこう。
- 雄国は標高が高く、寒いところ。防寒具と雨具は忘れずに。
- 冬期は積雪のため冬山装備が必要。
- バードウォッチングをしている人もいますので、さわがしくしない。
- 歩くコースと所要時間はきちんと確認しよう。
- 自然体系・環境保護のため、雄国沼へのペット同伴は、ご遠慮下さい。
- 通行の妨げとなりますので、路上駐車はご遠慮下さい。

雄国沼全般についての問い合わせ

- 北塩原村役場商工観光課(雄国沼施設等管理運営協議会事務局) Tel.0241-32-2511
- 喜多方市役所観光交流課 Tel.0241-24-5200 ■喜多方市塩川総合支所産業課 Tel.0241-27-2122

規制についての問い合わせ

- 雄国沼自動車利用適正化連絡協議会事務局(喜多方市役所観光交流課内) Tel.0241-24-5200

シャトルバス運行についての問い合わせ

- 会津乗合自動車(株) 本社 Tel.0242-22-5560 (平日8:30~18:00)
- 会津乗合自動車(株) 喜多方営業所 Tel.0241-22-1151 (平日6:00~20:00) (土日・祝日6:00~20:00)

